令和５年３月１３日（月）に開催される第３回臨床研修管理委員会において令和３年４月から研修を開始した１３名の研修実績に対する研修修了判定が行われます。
修了判定に先立ち、研修医からのメッセージを掲載していきますので、ぜひご一読ください。

また、無事に修了が認められた研修医に対し、令和５年３月２５日（土）１０時から院内２階講堂で修了式を執り行います。
ぜひ、指導医・上級医の先生方、各病棟・診療科の指導者の皆様、同期の皆様や研修医と共に働いて頂いた沢山の方々のご出席をお待ちしております。

研修センター通信

vol. 135
令和5年3月9日
発行：教育研修センター

「藤枝での2年間の初期研修を振り返って」

2年次 三間 芳人

光陰矢の如しで、気づけばもうSenior Residentとなろうとしています。
最初は素人からのスタートでしたが、救急外来、皮膚・リウマチ外来での荒波に飲まれて、虫けらくらいには成長できたと思います。
ほんと好き勝手にやらせて頂きました。自分の好きな症例があれば勝手に診察に行って勝手にカルテを書いたり、全然関係ないことを質問したり、興味のある採血項目を出したりと、いい思い出ですが。
来年度から皮膚科専属のDrとしてSeniorの仲間入りをします。
皮膚科を志したのは小3です。汗疹とか乾燥とかで肌が弱くてなんとなく興味を持ちました。その後、幅の広さに魅了されたのと、アレルギーの研究に一番打ち込めると思い、中高で固まりました。

頭の髪の毛～爪まで、内臓臓器も一緒に考え、病理やダーモスコピーも扱う範囲の広さが魅力ですね。しかも病気の人が初めに来るのが皮膚科ということも多く、僕たちがしっかり病気を拾い上げる必要もあるという使命感にも燃えています。
今後の当面の目標は教授まで最短ルートで行くことです。
夢はまだ確立していない概念を確立してコペルニクス的転回を皮膚科の世界で起こすことです。
2年間色々とありがとうございました。また逢う日まで～。

2年次 水島 恵

初期研修終了まで残り1か月を切り、時の流れの速さに驚いております。思い返せば、藤枝での2年間は実に濃く充実した日々でありました。
国試翌日のオリエンテーションがzoom開催だったこともあり、入職前は実際に対面するまで同期と上手くやっていけるか不安なところもありました。しかし研修が開始してすぐに意気投合し、日々の業務や日当直を共に乗り越え、時に待機や緊急手術後に労いあい、いつしかかけがえのない仲間になっていました。慣れない環境でなんとかやってこられたのは第一に頼もしく愉快な同期たちのおかげでした。
さらに初期研修の先輩後輩、上級医の先生方、病院スタッフの皆さんに温かく支えていただきここまで成長することができました。お世話になった皆様にこの場をお借りしてお礼申し上げます。
4月からは浜松医科大学の産婦人科に入局し大学で後期研修を行います。再び藤枝に帰ってくることができた時にはより成長した姿をお見せできるよう、今後も精進する所存です。2年間本当にありがとうございました。

令和4年度
初期研修医修了式
3/25（土）
10:00～
12:00
院内
2F講堂

ご都合のつく方はぜひご出席下さい。新しい門出を祝福しましょう。